



志村学園

令和7年7月1日
東京都立志村学園
校長 並木信治
高等部就業技術科
第4号

ヨイヨワネ

校長 並木 信治

梅雨入り後の、いきなりとも言える連日の猛暑に、体調管理が追いつかない方も多かったのではないのでしょうか。東京都心で、6月に8日以上連続して真夏日を記録するのは、なんと46年ぶりのことだそうです、これから夏本番を迎えるにあたり、これまでも増して暑さ対策が必要になりそうです。

志村学園の図書館は、リニューアル2年目を迎えました。昨年度の年間延べ利用者数は約3,000名、貸出数は両部門合わせて約1,400冊でした。着実に、子供たちの書籍に触れ合う機会が拡大していると実感しています。

昨年度に引き続き配属された図書館支援員の尽力のもと、新たな蔵書の購入にも力を入れています。今回は、絵本作家であるヨシタケシンスケさんの書籍を複数取り入れました。今回のタイトル「ヨイヨワネ」もその一つです。「ヨイヨワネ」とは、「良い弱音」のこと。「弱音」というと、どちらかといえばネガティブなイメージに捉えられがちですが、『かけていいタイプの迷惑と、してもいいタイプの失敗がある。けっこうたくさんあるんだよ。』『今ならまだなんとでもなりますし、なんとでもできます。実は、いつだって「今」なんです。』といった、この著書の中でヨシタケさん自身の発する、物事の本質を捉えた「弱音」は、実は前向きに生きていくために必要なんだということに気付かされます。人生は、いろいろあって当たり前。うまくいくときも、そうでないときもあって当たり前。つまづきながら、前向きな「弱音」を吐きながら、一日一日を過ごしていくことの大切さを、子供たちに伝えていきたいと、改めて感じました。皆さんも、志村学園の図書館で、ぜひ手に取ってみてください。



東京都障害者スポーツ大会結果及び全国障害者スポーツ大会選手派遣について

生活指導部 須貝 仁

5月と6月に第26回東京都障害者スポーツ大会が実施されました。結果は以下のとおりです。

陸上部 5月24日(土) 25日(日)	ジャベリックスロー：大会記録更新 女子100m：優勝 男子400m：優勝 女子400m：優勝 女子4×100mリレー：優勝 男子4×100mリレー：優勝
卓球部 5月25日(日)	入賞はありませんでしたが、一人一人が全力を尽くしました。
男子バレーボール部 5月31日(土)	3位
女子バレーボール部 5月31日(土)	3位
サッカー部 6月1日(日)	vs 南大沢学園 ●1-5 / vs Forza小平 ●0-4

どの部活動も取り組んできた成果を発揮して、一人一人が輝く舞台となりました。なお、バスケットボール部は7月31日(木)、8月1日(金)に大会に参加いたします。今大会は、2・3年生中心に参加しました。今後は1年生も交えて大会参加してまいります。それぞれの部活動が良い結果を求めて日々の活動に取り組めます。引き続き、御理解と御支援ほどよろしく願いいたします。

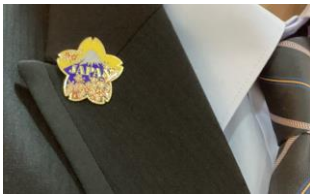
今年の全国障害者スポーツ大会は、10月25日(土)～27日(月)に滋賀県で開催されます。(わた SHIGA 輝く障スポ2025) 本校から、生徒3名・教員2名が東京都選手団として参加予定です。

学科説明会

相談支援部主任 分部 実香

6月初めから実施されている学科説明会では、毎年介護コミュニケーションコースの3年生が、玄関から会議室まで参加される方々を御案内する「アテンド」の仕事をしています。今年は1か月前にオリエンテーションが始まり、練習を重ね、テストを受けて基準をクリアした生徒が「アテンド」を行っています。ベストにはその証のバッジが輝いています。初回から「精鋭の生徒さんですか?」「素晴らしく感動しました。」など、お褒めの言葉をいただきました。参加される方々への気配りのある対応に、練習を重ねた成果と自信を感じました。今後も益々成長が期待できます。

学科説明会では、生徒による職業に関する教科体験の紹介や部活動の紹介を行っています。今月は、流通・都市農園芸サービスコース、食品加工コース、サッカー部の紹介を行いました。3年生になって初めての説明会の発表。リハーサルでは、戸惑いも感じられる生徒たちでしたが、本番は堂々としかりとした口調と姿勢で発表していました。「3年生なのですね。こんなに立派になれるのでしょうか。」と参加された保護者の皆さまの感想が聞かれました。学科説明会は、中学生・保護者の方々に志村学園の良さ、ありのままを紹介できる機会であり、日々の積み重ねで成長した生徒たちを間近に感じる事ができる機会となっています。貴重な経験を通して自分の糧としていく生徒たちをととても頼もしく感じています。



セーフティ教室

生活指導部主任 橋爪 淳

志村学園では、生徒・保護者を対象としたセーフティ教室を実施しています。今年度の学習テーマは、現代社会において欠かせないものとなっている「SNSの使い方」や「情報モラル」、そして「自分も相手も大切にする」についてです。特に、人権尊重教育推進校として『自分も相手も大切にする心の育成』に重きを置いて取り組んでいます。画面の向こうにも「人」がいることを意識し、相手の気持ちを想像して発信することの大切さやトラブルに巻き込まれた際は、一人で抱え込まず大人に相談すること、危険を避けて便利に使用することを学習しています。保護者の皆様には、お子様のスマートフォンやインターネットの使い方について確認する、話し合う機会を設けてください。学校と家庭が連携し、卒業後の就労先や情報化社会で活躍できる人材を目指して、また、それぞれが目指す素敵な大人になれるよう、御協力をお願いいたします。



5月30日(金) 保護者向けセーフティ教室

部門間交流(3学年)「三菱地所 Shall We コンサート」

学科主任 三屋 みどり

6月3日(火)、3学年が肢体不自由教育部門高等部の生徒たちと一緒に、三菱地所株式会社の社会貢献活動「Shall We コンサート」を鑑賞しました。演奏は「打楽器アンサンブル『とことんトン!』」。多種多様な打楽器を用いた演奏は、曲ごとにリズムや音色の違いを肌で感じ取ることができ、その世界観にどんどん引き込まれていきました。最後のアンコール曲「風になりたい」では、生徒一人一人が打楽器を鳴らし、また、踊りだしたりする生徒もいて、演奏者、肢体不自由教育部門高等部生徒と共に、会場全体が一つになって大いに盛り上がりました。同じ学校で学ぶ仲間と素晴らしい時間を共有することができ、意義ある交流の場となりました。



写真提供: トリトン・アーツ・ネットワーク